

福井市学校版環境ISO 実施計画書

福井市長 様

私たちの学校は、恵み豊かな環境を守り未来に引き継いでいくために、環境保全に関する学習、教育及び活動を積極的に行って環境にやさしい学校づくりと生命や自然の大切さを理解し郷土を愛するモラルの高い児童生徒の育成に取り組むための実施計画を作成しましたので、福井市学校版環境ISO認定制度による認定の更新を申し込みます。

令和6年5月24日

学校名 春山小学校

校長氏名 西行 智美

1 今年度の目標(学校の約束)

- ①春山小学校の環境、地球環境について学習します。
- ②水や電気などの資源を大切に使います。
- ③ゴミを減らし、リサイクルに努めます。

2 取組内容

①環境学習

- ・生活科、社会科、総合的な学習で春山地区の自然や環境について学習します。
- ・植物の栽培や「さくらプロジェクト」を通して、環境について学習します。

②節電・節水の取組

- ・児童会活動を通して、節電・節水を呼びかけます。
- ・節電・節水について社会科や学級活動で学習します。

③ゴミの減量・リサイクルの取組

- ・ゴミを減らす工夫やリサイクルできることについて考えます。
- ・食物の大切さについて再確認し、フードロス問題についても考えます。

★ ESDポイント(取組内容の内、1項目についてESDの視点をどのように取り入れるかを記載してください。)

植物の栽培やさくらプロジェクトを柱に環境について考え、自分たちの行動や取組が環境保全につながるということについて学びます。(相互性)

福井市学校版環境ISO 実施報告書

学校名 春山小学校	
1 今年度の目標（学校の約束） ①春山小学校の環境、地球環境について学習します。 ②水や電気など資源を大切に使います。 ③ゴミを減らし、リサイクルに努めます。	
2 取組内容 ①環境学習「さくらプロジェクト」（5年 総合的な学習の時間） ・例年継続しているさくらプロジェクトを今年も実施した。1年を通して外部講師を招き、校庭に植えられた桜の花数調査、葉・枝・幹の状態からの樹木健康診断などを行った。また、桜の花、病気、寿命、樹液等について調べ、新聞にまとめて掲示した。今年度は、保護者も一緒にプロジェクト活動に参加したり、PTAが活動内容の記録を撮影したりした。  ②環境学習「SDGs」（4年 総合的な学習の時間） ・SDGsの内容について学習し、持続可能な社会の実現のため、一人一人ができることについて考えた。また、それを発信するためにグループで動画を作り、互いに紹介しあった。  ③節電・節水・ごみの分別の取組 ・児童会活動による節水や節電、ごみの分別回収の呼びかけをした。 ・無駄な冷暖房をしないように学級や学年で取り組んだ。	
★ ESDポイント （取組内容の内、1項目についてESDの視点を取り入れたポイントを記載して下さい。） ①桜について学習を進めているが、それ以外の植物や環境全体を守ることについて考える場面を設けている。	
3 見直し	【具体的効果】 ①桜をはじめとする身近な植物を通して環境について考えることで、環境意識が高まった。 ③冷暖房使用時に節電を意識するなど、全校へ啓発し一人ひとりが心がけることによって着実に省エネの意識がついてきている。
	【改善点】 ・インターネットから多くの情報を取り入れることができ、様々な知識を得たり、話し合ったりすることができる。今後は、自分たちが考えたことについて具体的な取組を実施していきたい。

